

第三回

センバツ！

全国高校生即吟俳句選手権

開催要項

主催：現代俳句協会

運営：現代俳句協会青年部

協力：NPO法人俳句甲子園実行委員会

センバツ！全国高校生即吟俳句選手権 開催要項

事業名称 センバツ！全国高校生即吟俳句選手権

主催 現代俳句協会

運営 現代俳句協会青年部

協力 NPO 法人俳句甲子園実行委員会

【開催趣旨】

今年度の「俳句甲子園 全国高校生俳句選手権大会」（以下、俳句甲子園と称す）は、3年ぶりに地方大会が開催され、本選も通常規模での実施が予定されている。しかし、依然として新型コロナウイルスの感染は縮小せず、多くの高校生が仲間と俳句を楽しむために困難を覚える状況が続いている。2020年、青年部にも多数在籍する俳句甲子園 OBOG 有志の提案を受け、コロナ禍の高校生の創作支援と機会創出を目的に始まった「センバツ！全国高校生即吟俳句選手権」も、今年で3年目となる。個人参加・オンラインで実施する新たな挑戦・鍛錬の場として、今年度の俳句甲子園参加者はもちろん、俳句甲子園にエントリーの夢が叶わず自分の力を試したいと思っている高校生、これを機に俳句という詩に挑戦してみたい高校生に、言葉に胸高鳴るひと日の臨場感を味わってもらいたい。現代俳句協会は、青年部を中心とし、俳句甲子園実行委員会の協力を得て、本大会を開催する。なお、日程については俳句甲子園全国大会の開催を想定して、昨年から時期を変更し開催する。

【選手権参加資格】

令和4年度在学中の高校生で、保護者の同意および学校の出場許可を得て大会に当日参加可能であること

※第25回俳句甲子園にエントリーしていない高校からも参加できます

※今年度は予備審査を実施しません

【選手権参加費】

無料（ただし、企画に参加する際に必要な機材の補助などは行わない）

【開催日程】

参加申込締め切り：8月23日（火）正午

実施日 ： 9月4日（日） 全日 9：00～17：00

【企画概要】

- ・全てオンライン上でとりおこなう。
- ・参加に際して必要なのは、YouTube の視聴、メールの受信、投句フォームからの作品送信が可能であること。
- ・使用ツールは Google フォーム（エントリー・投句時）・ウェブ会議ツール Zoom（審査員）・YouTube（参加者・視聴者）。※参加者のツールの利用登録は不要
- ・個人単位での参加とする。
- ・基本的に当日のみの即吟の複数試合形式とし、事前投句などの準備期間は設けない。
- ・ウェブ上で兼題を発表ののち、設置した投句フォームにて投句を行う。

【審査員】 5名

田中亜美（「海原」同人）
堀田季何（「楽園」主宰）
阪西敦子（「ホトトギス」同人「円虹」所属）
堀切克洋（「銀漢」同人）
神野紗希（現代俳句協会副幹事長）

【オブザーバー（兼題発表）】

中村和弘（現代俳句協会会長・「陸」主宰）
高野ムツオ（現代俳句協会副会長・「小熊座」主宰）
夏井いつき（俳句集団「いつき組」組長）

【試合の勝敗】

- ・審査員が俳句甲子園の基準に準拠した作品点10点満点で、投句された作品について絶対評価で審査する。
- ・準決勝・決勝からは、審査員の旗揚げにより相対評価にて勝敗を決定する。

【注意事項】

- ・参加にあたっては高校と保護者の許可が必要となる。顧問や担任の先生を通じて学校の許可を得ること（口頭でかまわない）。
- ・準決勝からはオンラインでライブ配信が行われるため、一般公開となる。
- ・投句は指定するフォームにて行い、学校名・作者名とともに発表される。生徒が顔出しで参加する場面はない。
- ・オンライン開催のため、各試合にて勝ち上がった選手について、制限時間内に投句がなかった場合、棄権とみなし、不戦敗とする。
- ・当日の投句は、自作であれば、顧問・保護者経由で送信してもかまわない。
- ・投句する句はすべて、未発表で自作の作品に限る。
- ・天災・事故など発生した場合には、やむをえず大会を中止する場合がある。

【大会の原則】

即吟の俳句作品の著作権の扱いは俳句甲子園に準ずる。本大会に提出された作品（俳句）の著作権については、参加登録申請をもって、主催である現代俳句協会に帰属を承諾したものとみなす。ただし、作品等を作者個人または学校等が、本大会の作品である旨を明記の上で転載する場合は使用を認める。

【日程】

○午前中は、出場選手全員参加による予選リーグ戦

9 : 0 0	開会宣言・1ラウンド 兼題 A 発表動画配信
9 : 4 0	投句締切
9 : 5 0	2ラウンド 兼題 B 発表動画配信
1 0 : 3 0	投句締切
1 0 : 4 0	3ラウンド 兼題 C 発表動画配信
1 1 : 2 0	投句締切

※出場選手が一定数を超える場合は、午前中を3ラウンド（3句出句）→2ラウンド（2句出句）に変更する。

午前中の予選の句の合計点数の高い順に、午後の部の出場選手（予選リーグ通過者）を決定する。

1 3 : 3 0	オンライン中継開始 午後の部出場選手（10名）発表 準決勝 兼題 D 発表（1句即吟）
-----------	---

14：10 投句締切

14：30～15：00 準決勝

15：00～ 準決勝終了次第、通過者（5名）による決勝の兼題E発表

15：40 決勝1句即吟 投句締切

16：00～16：30 決勝戦

16：30～17：00 表彰式・閉会式

【予選リーグの試合方法】 ※オンラインでライブ配信はせず、メールにて参加

・出場選手が全員参加する。

・選手は、各ラウンドごとに YouTube を用いて発表される兼題に基づき、制限時間内に「1句」を即吟する。

・作った俳句は、運営が指定した web 上のフォームから投句する。

・第1～3ラウンドの作品点の合計が高い順に10名が午後の部に進出する。

【準決勝の試合方法】 ※オンラインライブ配信開始

・午前の子選リーグを通過した上位10名が参加する。

・予選と同様に、制限時間内に「1句」を即吟する。作った俳句は、運営が指定した web 上のフォームから投句する。

・試合は1対1の句合わせ形式で行う。組み合わせは以下のとおり。勝者5名が決勝に進出。

第1試合：予選通過5位×6位

第2試合： 4位×7位

第3試合： 3位×8位

第4試合： 2位×9位

第5試合： 1位×10位

【決勝の試合方法】

・準決勝を通過した5名が参加する。

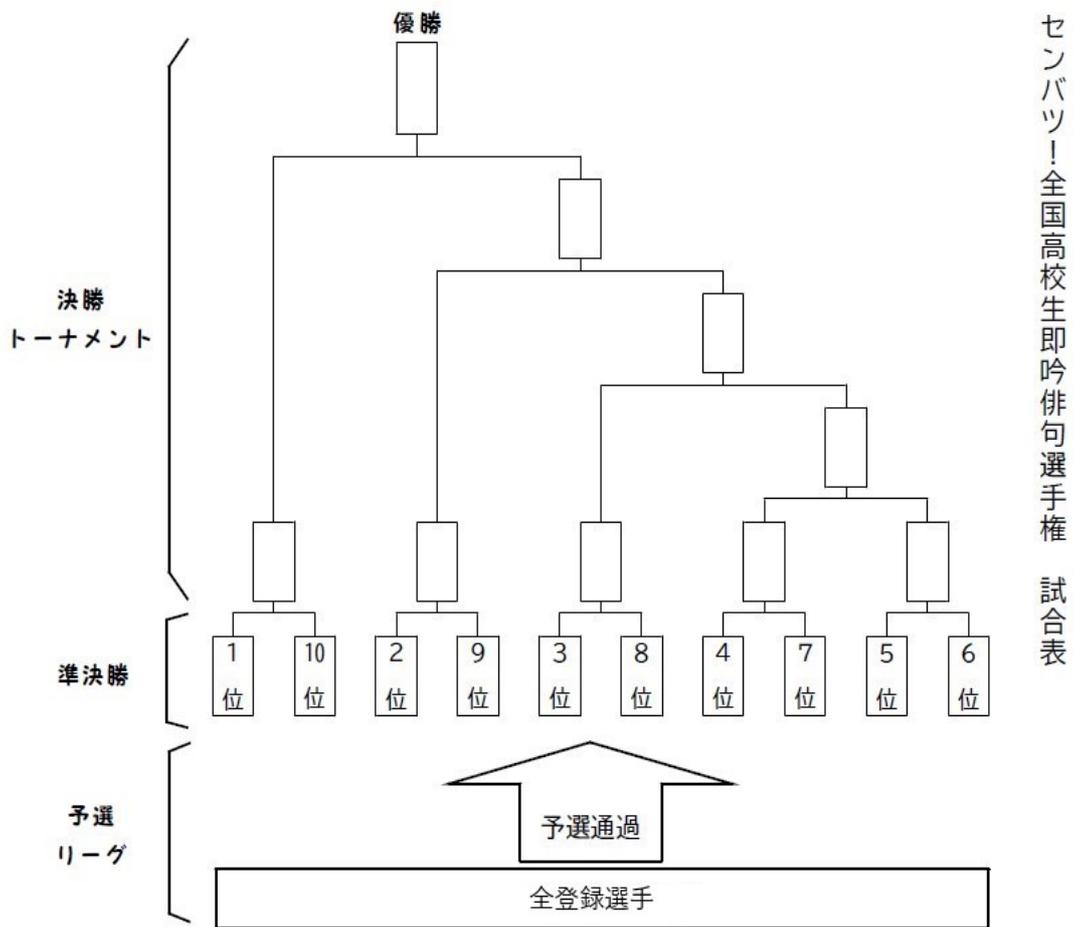
・準決勝と同様に、制限時間内に「1句」を即吟する。作った俳句は、運営が指定した web 上のフォームから投句する。

・試合は準決勝同様、1対1の句合わせ形式で行う。

・決勝は勝ち抜きトーナメント形式で行う。組み合わせは、準決勝の作品点合計で1～5位を決定し、以下の形式で行う。

- 第1試合： 準決勝5位×4位
- 第2試合： 第1試合勝者×3位
- 第3試合： 第2試合勝者×2位
- 第4試合（優勝決定戦）： 第3試合勝者×1位

試合の流れ



※この大会では、普遍的な価値観だけでなく、どんな兼題が出るか、誰といつ対戦するか、偶然の出会いで勝敗が決まります。偶然性のもたらす出会いも、俳句の大きな魅力の一つです。作句する時間やお互いの対戦を楽しみ、俳句の面白さを味わう一日となれば幸いです。